

千葉県立美術館のこれまでの展示事業について



令和4年3月16日(水)

千葉県立美術館のこれまでの展示事業について



1. 過去3年間の主な展示事業




- 1-(1) 令和元年度の主な展示事業
- 1-(2) 令和2年度の主な展示事業
- 1-(1) 令和3年度の主な展示事業

2. 展覧会運営の実情

- 2-(1) 特別展
- 2-(2) 企画展
- 2-(2) 若手作家展

1-(1) 令和元年度の主な展示事業

1. 過去3年間の主な展示事業

| 展示室 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | |
|-----|-------------------|------------------------|---|--|---|--------------|---------------------------------------|---|--|------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 第1 | 前年度 アート・コレクション | 【春のアート・コレクション】 富取風堂 |  | 【千葉からはばたく新世代アート展】 千葉の新進作家vol.1 志村信裕 残照 |  | 第69回 千葉県展 | 【特別展】 絵のみち・祈りのころ ー日本画家 後藤純男の全貌ー |  | 【冬のアート・コレクション】 近代洋画の先駆者 浅井忠11 トーハクの名画がやってきた！ | 臨時休館 | 【冬のアート・コレクション】 瑛九・囁囁・池田満寿夫 | 【冬のアート・コレクション】 メタルアートの世界IV | | | |
| 第2 | | | | | | | | | | | | | 【春のアート・コレクション】 近代洋画の先駆者 浅井忠10 | 【夏のアート・コレクション】 不思議の森美術館 | 【冬のアート・コレクション】 瑛九・囁囁・池田満寿夫 |
| 第3 | | | | | | | | | | | | | 【春のアート・コレクション】 屏風になった作品たち それぞれの物語 | 【夏のアート・コレクション】 不思議の森美術館 | 【冬のアート・コレクション】 瑛九・囁囁・池田満寿夫 |
| 第8 | | | | | | | | | | | | | 【春のアート・コレクション】 屏風になった作品たち それぞれの物語 | 【夏のアート・コレクション】 不思議の森美術館 | 【冬のアート・コレクション】 メタルアートの世界IV |

千葉の新進作家vol.1 志村信裕 残照



志村信裕《Nostalgia, Amnesia》

【会期】2019年7月13日-9月23日(61日間)
【入場者数】7,666人
【入場料】一般300円
【展示概要】

千葉県ゆかりの新進気鋭の作家を紹介し、現代の美術に親しむ機会を提供するため、「千葉の新進作家」展覧会シリーズを立ち上げた。その第1回目として、誰にとっても親しみやすいモチーフを手掛かりにして「過去」の時間に向き合う映像作品を制作している、千葉県在住の若手作家、志村信裕(1982年～)を紹介した。

絵のみち・祈りのころ ー日本画家 後藤純男の全貌ー

【会期】2019年11月2日-2020年1月19日(61日間)
【入場者数】18,031人
【入場料】一般1,000円
【展示概要】

ちば文化発信事業の特別展として、千葉県東葛飾郡木間ヶ瀬村(現在の野田市)の真言宗の仏門に生まれた日本画家、後藤純男を取り上げた。

奈良・長谷寺に奉納された襖絵を期間限定で特別展示したほか、東京・高幡不動尊金剛寺の襖絵を展示し、画家の画業を過去最大規模で紹介した。



後藤純男《夏冬山水》より《冬山水》



展示風景

冬のアート・コレクション+ 近代洋画の先駆者 浅井忠11 トーハクの名画がやってきた！

コロナにより2020年3月3日から臨時休館

【会期】2020年1月28日-3月1日(30日間)
※当初予定2019年1月28日-4月12日(66日間)
【入場者数】2,822人
【入場料】一般300円
【展示概要】

平成28年度から「アート・コレクション」枠内で開催していた、千葉県ゆかりの洋画家、浅井忠の活動を顕彰するシリーズ「近代洋画の先駆者 浅井忠」の第11回目。

「東京国立博物館収蔵品貸与促進事業」として、国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館の特別協力のもと、国指定重要文化財である《春畝》等を借用し展示した。



浅井忠《春畝》

1-(2) 令和2年度の主な展示事業

1. 過去3年間の主な展示事業

| 展示室 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | | | | | |
|-----|--------------|------|--------------------|---------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------|------|------|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 第1 | 前年度アートコレクション | 臨時休館 | 【第1期コレクション展】 名品 | 【第2期コレクション展】 都鳥英喜とその周辺 | 【第2期コレクション展】 名品 | 【第2期コレクション展】 名品 | 【第2期コレクション展】 名品 | 【第3期コレクション展】 名品 | 【第3期コレクション展】 名品 | 臨時休館 | 臨時休館 | 臨時休館 | | | | | | | |
| 第2 | | | | | | | | | | | | | 【第1期コレクション展】 名品 | 【第2期コレクション展】 名品 | 【第2期コレクション展】 名品 | 【第3期コレクション展】 名品 | 【第3期コレクション展】 名品 | 【第3期コレクション展】 名品 | |
| 第3 | | | | | | | | | | | | | 【第1期コレクション展】 関西美術院の 画家たち | 【千葉からはばたく 新世代アート展】 新世代アーティスト | 【第2期コレクション展】 名品 | 【第2期コレクション展】 名品 | 魔法の手 ロッカクアヤコ 作品展 | 魔法の手 ロッカクアヤコ 作品展 | 魔法の手 ロッカクアヤコ 作品展 |
| 第8 | | | | | | | | | | | | | 【第1期コレクション展】 彩る金・銀・銅 | 1000名以上 のアーティスト | 【第2期コレクション展】 高村光太郎の生きた時代 | 【第2期コレクション展】 高村光太郎の生きた時代 | 【第2期コレクション展】 高村光太郎の生きた時代 | 【第2期コレクション展】 高村光太郎の生きた時代 | 【第2期コレクション展】 高村光太郎の生きた時代 |

第1期コレクション展 名品

コロナにより2020年5月25日まで臨時休館

- 【会期】2020年5月26日-7月12日(42日間)
※当初予定 2020年4月18日-7月12日(68日間)
- 【入場者数】2,824人
- 【入場料】一般300円
- 【展示概要】
令和2年度から、各コレクション展の中で「名品」枠を設けた。千葉県立美術館所蔵作品の中から、コレクションの軸である佐倉藩ゆかりの浅井忠をはじめ、浅井に関連するミレー、コロー、デュプレなどバルビゾン派の作品など、特に鑑賞の要望の高い作品を紹介している。



ジャン=フランソワ・ミレー《垣根に沿って草を食む羊》

魔法の手 ロッカクアヤコ作品展

- 【会期】2020年10月31日-2021年1月11日(61日間)
- 【入場者数】8,096人
- 【入場料】一般300円
- 【展示概要】
アクリル絵の具をつけた手指でキャンバスや段ボールに直接描くという独自のスタイルで色彩にあふれた作品を生み出す、千葉県出身の若手作家ロッカクアヤコ(1982年~)を紹介。ほぼ全て新作で構成し、千葉県立美術館で滞り制作した作品も含め、160点以上を展示した。
ベリエ千葉の協力のもと、特大バナーやデジタルサイネージ広告を展開し、積極的な広報を試みた。



ベリエ千葉での特大バナー



展示風景

日本文化の華 大相撲展

コロナによる臨時休館により開催中止
展示風景を動画で公開

- 【会期】当初予定:2021年1月16日-3月21日(55日間)
- 【入場料】一般1,000円
- 【展示概要】
日本の伝統的スポーツである相撲をテーマに、化粧まわし、呼出の装束、相撲文字など、相撲にまつわる品々に結集された日本人の美意識にスポットを当て展示した。
ちば文化発信事業の特別展として、千葉ゆかりの作家、石井鶴三による彫刻作品や、千葉県内で活躍する相撲部屋についても紹介コーナーを設けたほか、会場内に実寸大土俵を設置し、多角的に相撲の魅力に迫った。



展示風景(実寸大土俵)

1-(3) 令和3年度の主な展示事業

1. 過去3年間の主な展示事業

| 展示室 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|---|--|--------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 第1 | 【第1期コレクション展】 名品1 -技法の趣1- | 【第2期コレクション展】 作家たちの 青春と外国 -若き作家たちが 外国で得たもの- | 【第3期コレクション展】 幻の名作 石井林響 《和氣清磨》展 | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 第70回 千葉県展 | 【企画展】 漆黒のモダン 漆芸家 佐治賢使展 | | 【第5期コレクション展】 名品5 | 山本大貴 -Dignity of Realism- | 【第5期コレクション展】 名品5 |
| 第2 | | | | | | | | | | | | |
| 第3 | 【第1期コレクション展】 浜口陽三 -闇と色彩の戯れ- | 【第2期コレクション展】 香取秀真 -近代金工と古典- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- |
| 第8 | 【第1期コレクション展】 働くとき、休むとき -美術の中のさまざまな日常- | 【第2期コレクション展】 名品2 -技法の趣2- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- | 【第3期コレクション展】 名品3-巨匠の眼と手- |

千葉の新進作家vol.2 100%ORANGE オレンジ・ジュース

コロナによりR2から開催延期 R3年度に開催

【会期】2021年7月13日-9月20日(61日間)
※当初予定 2020年6月9日-7月12日(30日間)

【入場者数】10,038人
【入場料】一般300円

【展示概要】

「千葉の新進作家」展覧会シリーズ第2回目として、千葉県出身の及川賢治、竹内繭子の2人からなるイラストレーターユニット「100%ORANGE」の展覧会を開催した。

イラストレーションの他、絵本や漫画、アニメーションの制作など、多岐にわたって活躍する彼らの魅力を紹介した。



展覧会ポスター



展示風景

第3期コレクション展 幻の名作 石井林響 《和氣清磨》展

【会期】2021年7月13日-9月20日(61日間) 【入場者数】10,038人

【入場料】一般300円

【展示概要】

千葉ゆかりの日本画家、石井林響の長らく所在不明だった初期の傑作《和氣清磨》が発見され、令和元年度に所蔵者から寄贈を受けた。本作を初公開するとともに、約10か月かけて行われた修復作業の過程と、千葉県立美術館所蔵の他の林響作品を紹介した。



石井林響《和氣清磨》修復前



石井林響《和氣清磨》修復後

漆黒のモダン 漆芸家 佐治賢使展

【会期】2021年10月30日-2022年1月16日(61日間)

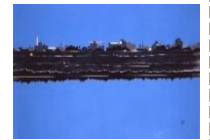
【入場者数】6,459人
【入場料】一般500円

【展示概要】

市川市に在住した戦後日本を代表する漆芸家、佐治賢使を紹介した。多彩なモチーフを、彩漆や蒔絵といった伝統的な技法を駆使しながら表現した佐治の創作活動を初期から晩年までたどり、さらに初出品となるスケッチの数々を展示した。



佐治賢使《雲》



佐治賢使《彩夜》

山本大貴 - Dignity of Realism -

【会期】2022年1月25日-2022年3月21日(48日間)

【入場料】一般300円

【展示概要】

写実絵画の次代を担う旗手として注目を集める千葉県出身の画家、山本大貴(1982~)を紹介した。

写真と見紛うほどの緻密さに加え、アニメーションやゲームなどのポップカルチャーに親しんだ若手作家ならではの表現が高く評価されている山本の、学生時代から現在までの代表作約40点を展示した。



山本大貴《Aeolian Harp》

2-(1) 特別展

2. 展覧会運営の実情

令和元年度特別展

「絵のみち・祈りのこころー日本画家 後藤純男の全貌」の場合

【会期】2019年11月2日-2020年1月19日(61日間)

【入場者数】18,031人

【予算】17,000千円

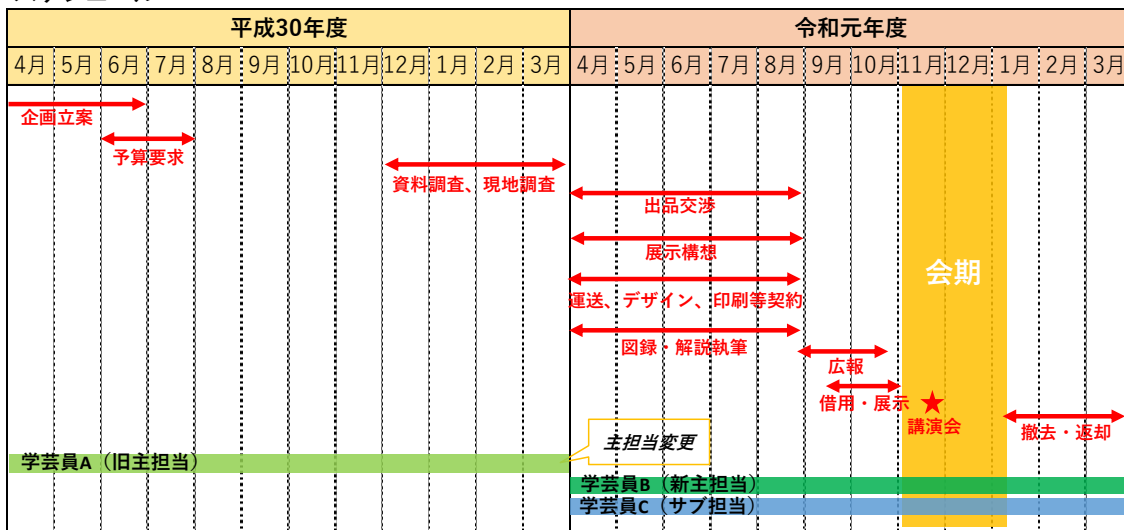
【入場料】一般1,000円

【展示室】第1・2・3・8展示室

【展示点数】作品65点、その他資料

【担当学芸員数】主担当1名、サブ担当1名

スケジュール



準備期間約1年半

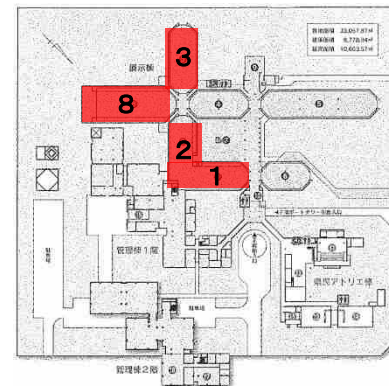
会期中毎週日曜日に
ギャラリートーク開催



展示風景



展覧会チラシ



予算内訳

| 節 | 積算 | 金額 |
|------------|---|--------|
| 賃金 | 賃金 通勤手当 | 505 |
| 報償費 | 出品謝礼 講演会講師謝礼 図録執筆謝礼 | 135 |
| 旅費 | 借用協議、資料借用・返却 | 507 |
| 需用費 | | 2,663 |
| 消耗品費 | プリンターロール紙等 | 114 |
| 印刷製本費 | チラシ、ポスター 入場券 案内状 図録 出品目録 | 2,549 |
| 役員費(通信その他) | ポスター・チラシ郵送料 案内状郵送料 図録送付料 広告掲載料 資料借用・返却・展示・撤去作業 駅ポスター掲出 | 7,845 |
| 委託料 | 看板類製作委託(看板3種、バナー) | 2,082 |
| 使用料 | 照明器具借用 作品借用料 | 3,263 |
| 合計 | | 17,000 |

2-(2) 企画展

2. 展覧会運営の実情

令和3年度企画展

「漆黒のモダン 漆芸家 佐治賢使展」の場合

【会期】2021年10月30日-2022年1月16日(61日間)

【入場者数】6,459人

【予算】8,209千円

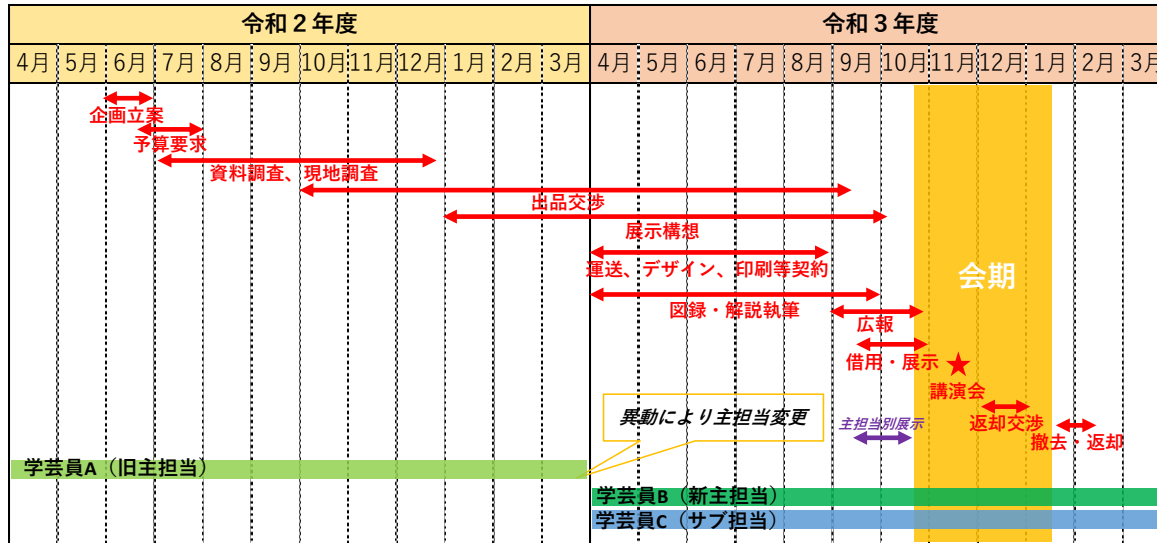
【入場料】一般500円

【展示室】第1・2・3展示室

【展示点数】作品41点、その他資料

【担当学芸員数】主担当1名、サブ担当1名

スケジュール



準備期間約1年半

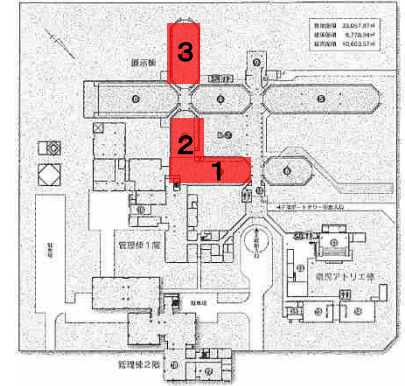
会期中3回
ギャラリートーク開催



展示風景



展覧会チラシ



予算内訳

| 節 | 積算 | 金額 |
|------------|--|-------|
| 報酬 | 報酬 通勤手当 | 590 |
| 報償費 | 出品謝礼 講演会講師謝礼 図録執筆謝礼 | 65 |
| 旅費 | 資料借用・返却 | 112 |
| 需用費 | | 1,056 |
| 印刷製本費 | チラシ、ポスター 入場券 案内状 図録 | 1,056 |
| 役務費(通信その他) | ポスター・チラシ郵送料 案内状郵送料 図録送料 広告掲載料 | 5,121 |
| 委託料 | 資料借用・返却・展示・撤去作業 看板類製作委託(看板2種、バナー) デザイン委託 | 1,265 |
| 合計 | | 8,209 |

2-(3) 若手作家展

2. 展覧会運営の実情

令和3年度「千葉の新進作家vol.2 100%ORANGE オレンジ・ジュース」の場合

【会期】2021年7月13日-9月20日(61日間)

※当初予定 2020年6月9日-7月12日(30日間)

コロナによりR2年度から開催延期 R3年度に開催

【入場者数】10,038人

【予算】4,379千円

【入場料】一般300円

【展示室】第3・8展示室

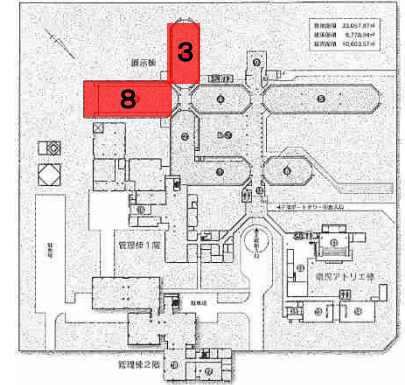
【担当学芸員数】主担当1名、サブ担当1名



展示風景



展覧会ポスター



スケジュール

| 令和元年度 | | | | 令和2年度 | | | | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|----|----|----|--------------|----|-----|-----|-----------------|----|----|----|-------------|----|----|----|--------------|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 企画立案 | | | | 資料調査・現地調査 | | | | 展示構想 | | | | 展示構想 | | | | 会期 | | | | | | | |
| 予算要求 | | | | 予算要求 | | | | 予算要求 | | | | 運送・印刷等契約 | | | | 会場施工契約 | | | | | | | |
| | | | | チラシデザイン | | | | | | | | 広報 | | | | 借入・展示 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 小冊子作成 | | | | ワークショップ | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 撤去・返却 | | | | | | | | | | | |
| 学芸員A (旧主担当) | | | | 学芸員B (旧サブ担当) | | | | 異動により主担当・サブ担当変更 | | | | 学芸員C (新主担当) | | | | 学芸員D (新サブ担当) | | | | | | | |

予算内訳

| 節 | 積算 | 金額 |
|------------|---------------------------------|-------|
| 報償費 | アーティストトーク謝礼 ワークショップ謝礼 | 120 |
| 旅費 | 打合せ | 19 |
| 需用費 | | 536 |
| 消耗品費 | パンチカーベット等 | 107 |
| 印刷製本費 | ポスター 小冊子 | 429 |
| 役務費(通信その他) | ポスター・チラシ郵送料 資料借用・返却・展示・撤去作業 | 1,871 |
| 役務費(保険料) | ワークショップ保険料 | 4 |
| 委託料 | 外国語対応(翻訳) 写真撮影委託 会場施工作業委託 | 1,679 |
| 使用料 | 作品借用料 | 150 |
| 合計 | | 4,379 |